

チームビルディング研修

あなたの職場は「チーム」になっていますか？

たとえばプロ野球チーム。一人のメンバーが優秀であっても、それで優勝できるとは限りません。大切なのはメンバー一人ひとりの能力を引き出し、チームとしてまとめて最大限の力を発揮させること。この研修ではリーダーとして必須となる強いチームを作る技術を習得します。

期待される研修効果

仕事はチームで行うもの。その活性化には個人の強みを捉え・引き出し・活かすことが必要であり、リーダーにとって大切な役割です。この研修ではチームワークを発生させ組織を活性化する技術を身につけます。また、新しい取り組みをチームで行う際に必要となるチェンジマネジメントの手法についても学びます。

対 象 者 プロジェクトリーダー・まちづくり担当者・管理職など
受 講 人 数 20名までを推奨
標 準 時 間 7時間（オンライン研修対応可ですが内容を一部変更します）



カリキュラム例

※研修目的・時間数・人数などにあわせてカスタマイズいたします。

時 間	科 目	内 容
9:00 ～9:30	オリエンテーション ／アイスブレイク	目的を明確にし、研修効果を高めるための意識づけを行ないます。 ◆研修の目的 ◆仕事のスキルの身につけ方
9:30 ～10:30	チームワークの効果	演習をととしてチームワークの効果を感じるとともに、チームワーク形成に必要な要素について学びます。 ◆チームビルディングゲーム(グループ演習) ◆チームワークの効果
10:30 ～11:00	チームワークを 引き出す手法	チームをけん引するチームリーダーの役割について考えるとともに、リーダーやメンバーとしてチームワークを生み出し、その効果を最大限に引き出す手法を身につけます。 ◆チームリーダーの役割 ◆多様性を認める（グループ演習）
11:00 ～12:00	チーム内の コミュニケーション	同じ組織にもかかわらず「隣は何をする人ぞ」の状態ではチームワークは生まれにくいもの。ここではコンセンサス（合意形成）の演習を行いながらチーム内のコミュニケーションのあり方を学びます。 ◆コンセンサス（グループ演習） ◆コミュニケーションのポイント
13:00 ～15:30	チーム同士の コミュニケーション	通常の仕事においては自分の部署や組織だけでなく、他部署や他組織との関係構築も重要となってきます。ここでは他チームとの協働や連携、交渉のあり方について学ぶとともに、その技術を磨きます。 ◆取引ゲーム（グループ演習） ◆チーム間の連携
15:30 ～16:30	チームにおける チェンジマネジメント	チームで何か新しいことを取りくもうとする時に、必ずしもメンバー全員がその取り組みに賛同するわけではありません。そこで、メンバーを巻き込み、新しい取り組みに対する成果を最大限にする手法を身につけます。 ◆新しい取り組みをチームで行う際のポイント ◆巻き込み（演習）
16:30 ～17:00	チームビルディング の実践と宣言	チームビルディングを実際に現場で使う際の手順ややるべきことなどを事例を通じて学ぶとともに、実行する『宣言』をしていただきます。 ◆実践への活用法 ◆実行宣言

受講者の声

- ・様々な場面で生かすことができると感じました。また、日常業務を見つめなおすいい機会でした。
- ・自分が所属しているチームでも、今日やったワークなどを試してみたいと思います。
- ・自分でやってみて、人のやっているのを見て、また自分でやってみて、ワークを繰り返すうちにいろいろな気づきを得たことに、我ながら驚いています。